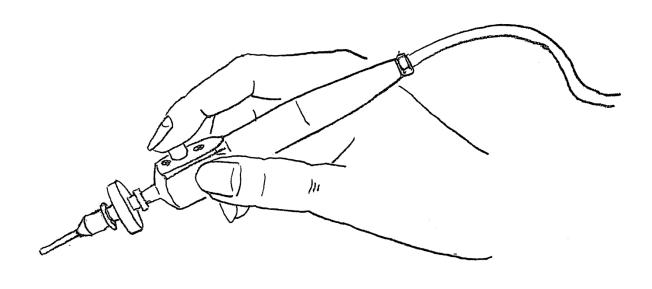
取扱説明書

シードピッカー

発行日: 2021年12月



お客様へ

●安全に効率よくご使用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を 必ずお読みください。使用後は大切に保管してください。

目次

1.	ご使用になる前に・・・・・・・3
2.	安全上のご注意・・・・・・・・3
3.	セット内容・・・・・・・・・4
4.	各部の名称と詳細・・・・・・・5
5.	製品仕様・・・・・・・・・6
6.	使用方法・・・・・・・・・・
7.	使用上のご注意・・・・・・・・1C
8.	トラブル処置・・・・・・・・11

1.ご使用になる前に

この度は本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。 本製品は研究用の種子を吸着して搬送するものです。対象物以外、また 本来の目的以外でのご使用はしないでください。取扱いが適切でない場 合、故障や事故の原因となる恐れがあります。本取扱説明書をよくお読 みの上ご使用ください。

2.安全上のご注意

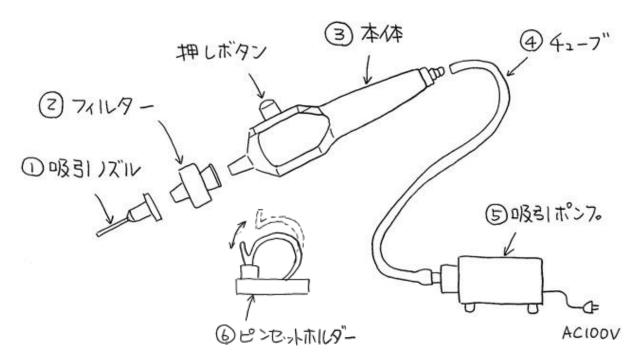
- ●本製品は室内用です。屋外や水のあたる場所では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。
- ●交流 100V コンセント以外では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。
- ■濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電やけがをする恐れがあります。
- ●本製品で液体を吸引したり、液体の中で使用したりしない。 火災・感電・故障の原因になります。
- ●改造や修理は絶対にしない。火災・感電・故障の原因になります。
- ●本製品に強い衝撃を与えない。 故障の原因になります。
- ●使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 漏電火災の原因になります。
- ●吸引ノズルを人に向けたり、顔に近づけたりしない。 けがをする恐れがあります。
- ●使用後は、必ず吸引ノズルの先端に保護キャップを付ける。 ノズルの破損、けがをする恐れがあります。
- ●吸引ノズルは常に清潔な状態にしておく。
 汚れていると対象物を汚す恐れがあります。
- ●吸引ノズルの保管時、使用時のゴミつまりに注意する。 微小な穴が空いている為、穴がつまる恐れがあります。

3.セット内容

名称	数量	備考
本体	1	
吸引ポンプ	1	低圧型、高圧型の2種類があります。
チューブ	1	長さ1m (※1)
フィルター	5	
吸引ノズル (27G)	1	内径 0.19mm(※2)
吸引ノズル (25G)	1	内径 0.26mm(※2)
吸引ノズル(21G)	1	内径 0.51mm(※2)
吸引ノズル(16G)	1	内径 1.25mm(※2)
ピンセットホルダー	1	
取扱説明書	1 部	
取扱説明書(高圧ポンプ単体)	(1部)	(%3)

- (※1) チューブ長さの延長につきましては別途ご相談ください。
- (※2)吸引ノズルのサイズ違いをご要望の方は別途ご相談下さい。
- (※3) 高圧型の場合、ポンプ単体の取扱説明書も同封されています。

4.各部の名称と詳細



① 吸引ノズル

金属製ノズルのため、オートクレーブ滅菌が可能で、繰り返し使用できます。 種子のサイズにあわせたノズルに交換が可能です。

先端にはノズルの破損、ケガ防止のため保護キャップが付いています。

② フィルター

フィルター孔径 O.2 μm のエキクロディスク(非水系)です。PTFE 製のため、 オートクレーブ滅菌が可能です。

③ 本体

アルミにメッキ処理を施した本体です。押しボタンを押さない状態では吸引状態で、押しボタンを押すことで吸引が遮断され、吐出動作によりノズル先端の種子を離脱させます。<a>※オートクレーブ滅菌はできません。

④ チューブ

内径2mm×外径4mmのシリコンホースです。

⑤ 吸引ポンプ(低圧型と高圧型があります。) 電磁駆動のダイヤフラム式吸引ポンプです。 ダイヤル調整で吸引力の調節が可能です。 ※詳細についてはポンプ単体の取扱説明書を参照ください。

⑥ ピンセットホルダー ピンセットを固定する部品でワンタッチで取り外し可能です。 両面接着テープ付けなのでお好きな場所へ貼付けください。

5.製品仕様

<本体>

サイズ	22×14×154mm
質量	約 50g

<吸引ポンプ>

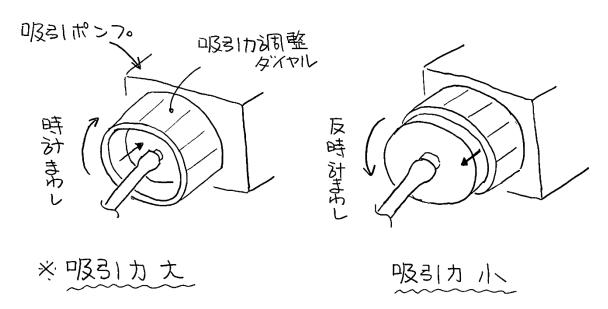
タイプ	低圧型	高圧型
電源	AC100V 50/60 Hz	
消費電力	4.5/3.8W (50/60Hz)	10W
吸引圧力	-3~-13kPa	0~-50kPa
サイズ	167×75×61mm	192×173×152mm
質量	約 500g	約 3kg
参考寿命	9,000 時間	10,000 時間

※参考寿命の値はあくまで参考値です。

6.使用方法

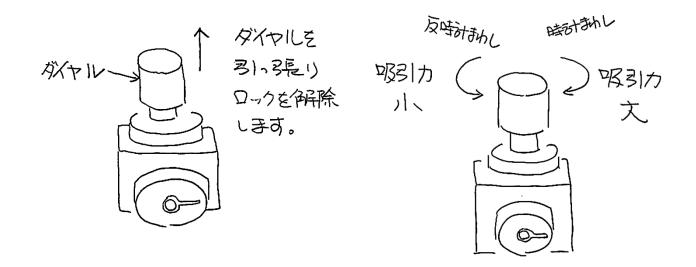
- (1) 本体に種子のサイズにあった吸引ノズルを装着してください。
- ② 吸引ノズル先端の保護キャップを取り外してください。
- ③ 本体とチューブを接続してください。
- ④ 吸引ポンプの電源プラグを 100V 50/60Hz コンセントに接続してください。 スイッチをONにすると吸引を開始します
- ⑤吸引ポンプの吸引力を調整する場合は下記を参照ください。

<低圧型の場合>

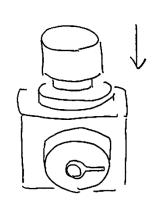


※吸引力は最大でご使用ください。

<高圧型の場合>

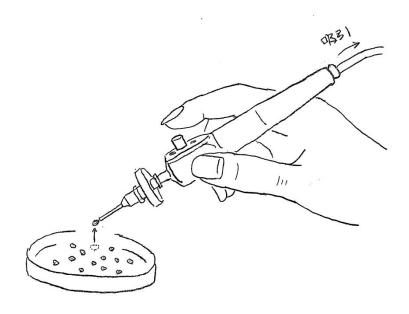


調整役は タイヤルを押し下げ ロックをして下さい。

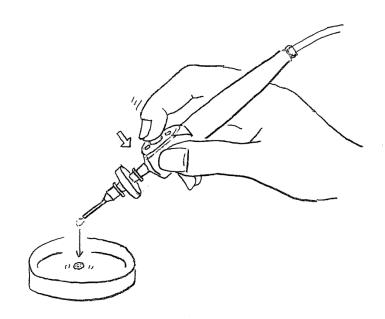


※吸引力は-50kPa 以下でご使用ください。

⑥吸引ノズルを種子に近づけ、種子を吸着します。



⑦押しボタンを押すと、種子を離します。



- ⑧ 吸引を停止する際は、ポンプのスイッチを OFF にします。
- ⑨ 吸引ノズルに保護キャップを取り付けて保管して下さい。
- ⑩ 使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

7.使用上のご注意

- ●吸引ノズルに水分が付着しますと、種子を離脱できない場合があります。その 場合は吸引ノズルを取り外し、水分を取り除いてください。
- ●液体を吸引してしまいますと、フィルター部に液体がたまり、吸引力が低下する原因となります。その場合はフィルターを交換してください。
- ●吸引力が弱い場合は、チューブからの漏れが考えられます。その場合は正しく接続されているか確認してください。それでも直らない場合はチューブを交換してください。
- ●ゴミやほこりを吸引してしまいますと、フィルターが目詰まりして、吸引力低下の原因となります。その場合はフィルターを交換してください。
- ●使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 吸引ポンプの寿命低下、漏電火災の原因になります。
- ●本体は消毒用アルコール等で清掃してください。本体をオートクレーブ滅菌しますと、内部機構のグリースが流出し、 押しボタンが動作しないなどの故障の原因になります。
- ●高圧ポンプの吸引力を規定の値より大きくしないでください。 吸引できないなどの故障の原因になります。

8.トラブル処置

こんな症状が出たら

現象	考えられる原因	対処方法
吸引しない。	吸引ポンプの電源プラグ	電源プラグを差し込んで
	が差し込まれていない。	ください。
	チューブが接続されてい	チューブを本体に接続し
	ない。	てください。
	チューブからエアが漏れ	チューブを交換してくだ
	ている。	さい。
	フィルターにゴミやほこ	フィルターを交換してく
	りが目詰まりしている。	ださい。
	フィルターが液体で目詰	フィルターを交換してく
	まりしている。	ださい。
	吸引ノズルが液体で塞が	吸引ノズルの水分を取り
	っている。	除いてください。
	本体の内部機構の摩耗に	修理が必要になります。
	よるエア漏れ。	販売店へご相談ください。
	吸引ポンプの故障。	修理が必要になります。
		販売店へご相談ください。
押しボタンの動作が悪い。	本体の内部機構の摩耗	修理が必要になります。
		販売店へご相談ください。
	本体の内部機構のグリー	修理が必要になります。
	ス消耗	販売店へご相談ください。
異音がする。	吸引ポンプの故障。	修理が必要になります。
		販売店へご相談ください。

株式会社 バイオメディカルサイエンス

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 530 番地 TEL:03-6205-5310 FAX:03-6205-5311

